

令和 7 年度「KYOTO Innovation Studio」企画運営業務
提案書評価基準

1 評価基準（評価項目及び配点）

評価項目	評価事項	評価点
提案内容 (75 点)	①現状認識及び業務実施方針 本業務の趣旨・目的を的確に把握、理解し、業務実施方針を立てているか。また、新たな事業展開や民間との共創につながる内容になっているか。	15 点
	②KYOTO Innovation Studio Session の企画、運営業務 ・参加者が関心を持つテーマやゲストを選定するなど、企業なども含めた様々な活動主体の参加につながる提案内容となっているか。 ・参加者同士の新たなつながりや連携など Session をきっかけとして、様々な展開が生まれる構成等になっているか。 ・実施方法や運営方法が柔軟かつ適切なものとなっているか。	20 点
	③KYOTO Innovation Studio アイデアソンの企画、運営業務 ・様々な活動主体の参加につながる提案内容となっているか。 ・アイデアソン実施後に、公民連携による事業化につながる提案内容等になっているか。 ・実施方法や運営方法が柔軟かつ適切なものとなっているか。	20 点
	④広報業務 ・ビジネス都市としてのブランディングや集客につながる戦略的及び効果的な情報発信が期待できるか。 ・WEB サイトの PV 数や SNS のフォロワー数を増やす工夫はみられるか。	10 点
	⑤独自提案 独自提案の内容を確実に実施でき、本事業の目的の達成に資する、より効果的な取組として期待できるか。	10 点
⑥業務体制・実績 (10 点)	・本業務を迅速かつ確実に遂行するために必要な体制が確保・担保されているか。 ・これまでに類似又は関連する業務を実施した実績があるか。	10 点
⑦見積金額 (10 点)	委託業務の内容に対して妥当な見積がなされているか。 満点（10 点）×（提案価格のうち最低価格÷自社の提案価格） ※小数点以下切捨て	10 点
⑧市内事業者加点 (5 点)	市内に本社、支社又は支店を有するか。（該当する場合 5 点）	5 点
合 計		100 点

2 項目評価点の考え方

評価対象の各項目を以下の6段階で評価する。

判定	評価	評価点（評価項目番号別）		
		④・⑤・⑥	①	②・③
A	極めて良い	10点	15点	20点
B	良い	8点	12点	16点
C	普通	6点	9点	12点
D	やや不十分	4点	6点	8点
E	不十分	2点	3点	4点
F	悪い	0点	0点	0点